

薬師寺回廊関係史料抄

1 薬師寺縁起

一、四面廊一匝 南面廿間、北面十六間、東面廿四間、西面廿五間、天禄四年二月廿七日夜焼亡了、其後依 宣旨周防国造立十三間也、守清元扶、又別当平超造立四十三間并講堂東廊十間、合五十余間也、其残別当増祐造立也、但押連子、小壁、脇門等未修補、但長押所々打、

2 薬師寺回廊略年表

- 天延元（973）・2・27 食殿(十字廊)より出火して食堂・講堂・三面僧坊・回廊・経蔵・鐘楼・中門・(天禄4) 南大門等焼失、金堂・東西両塔は災を免れる(薬師寺縁起・日本紀略)。
- 天延元（973）・3・28 宣詔を下して諸国に薬師寺造営を分担せしむ。回廊は、中門・回廊卅間備前国、卅間備後国、廿二間安芸国、十四間・食堂播磨国が担当す(薬師寺縁起)。
- 永長元（1096）・11・24 地震により回廊顛倒す(中右記)。
- 康安元（1361）・6・24 地震により金堂・東西両塔破損し、中門・回廊・西院等顛倒す(嘉元記)。
- 文安2（1445）・6・2 大風により金堂・南大門・二王門顛倒し、東院堂破損す(大乘院日記目録他)。
- 享禄元（1528）・9・7 金堂・講堂・中門・西塔・僧坊等兵火によって焼亡(薬師寺志)。

挿図・図版一覧

	ページ		
第1図 昭和59年度 平城宮跡発掘調査地点図	2	第18図 左京四条二坊一坪発掘遺構図	49
第2図 南面大垣東端地区発掘遺構図	(折込)	第19図 S B 3010の柱穴地業図	51
第3図 推定第一次朝堂院地区東南隅発掘遺構図	15	第20図 左京四条二坊一坪の遺構変遷図	55
第4図 S D 3715南壁断面土層図	15	第21図 左京五条二坊一坪発掘遺構図	58
第5図 S D 3715出土土器(1)・(2)	16・17	第22図 左京(外京) 五条五坊九坪発掘遺構図	59
第6図 内裏東方官衙地区発掘遺構図	19	第23図 左京九条一坊三・六坪発掘遺構図	60
第7図 S B 11750基壇からS A 11330にかけての土層図	20	第24図 右京二条三坊十二坪発掘遺構図	61
第8図 第二次朝堂院地区発掘遺構図	(折込)	第25図 右京三条三坊五・六坪(西区)発掘遺構図	63
第9図 第二次大極殿院・朝堂院地区変遷図	29	第26図 右京三条三坊四・五坪(中央区)発掘遺構図	64
第10図 大嘗宮・廻立殿配置復原図	31	第27図 右京八条一坊十四坪発掘遺構図	65
第11図 第二次朝堂院地区下層遺構配置図	33	第28図 薬師寺回廊発掘調査位置図	66
第12図 朝堂院第一堂の規模比較図	35	第29図 東南隅区(東から)	67
第13図 斎田斎場建物配置図(A)・北野斎場配置図(B)	37	第30図 N 9ライン基壇土層図	68
第14図 昭和59年度 平城京内発掘調査地点図	40	第31図 E 27ライン基壇土層図	69
第15図 左京二条三坊三坪発掘遺構図	43	第32図 薬師寺回廊発掘遺構図	71
第16図 左京二条三坊六坪発掘遺構図	45	第33図 元興寺旧境内発掘調査位置図	74
第17図 左京三条四坊四坪発掘遺構図	46	図版1.2 第二次朝堂院地区(第161.163次調査)遺構写真	巻末